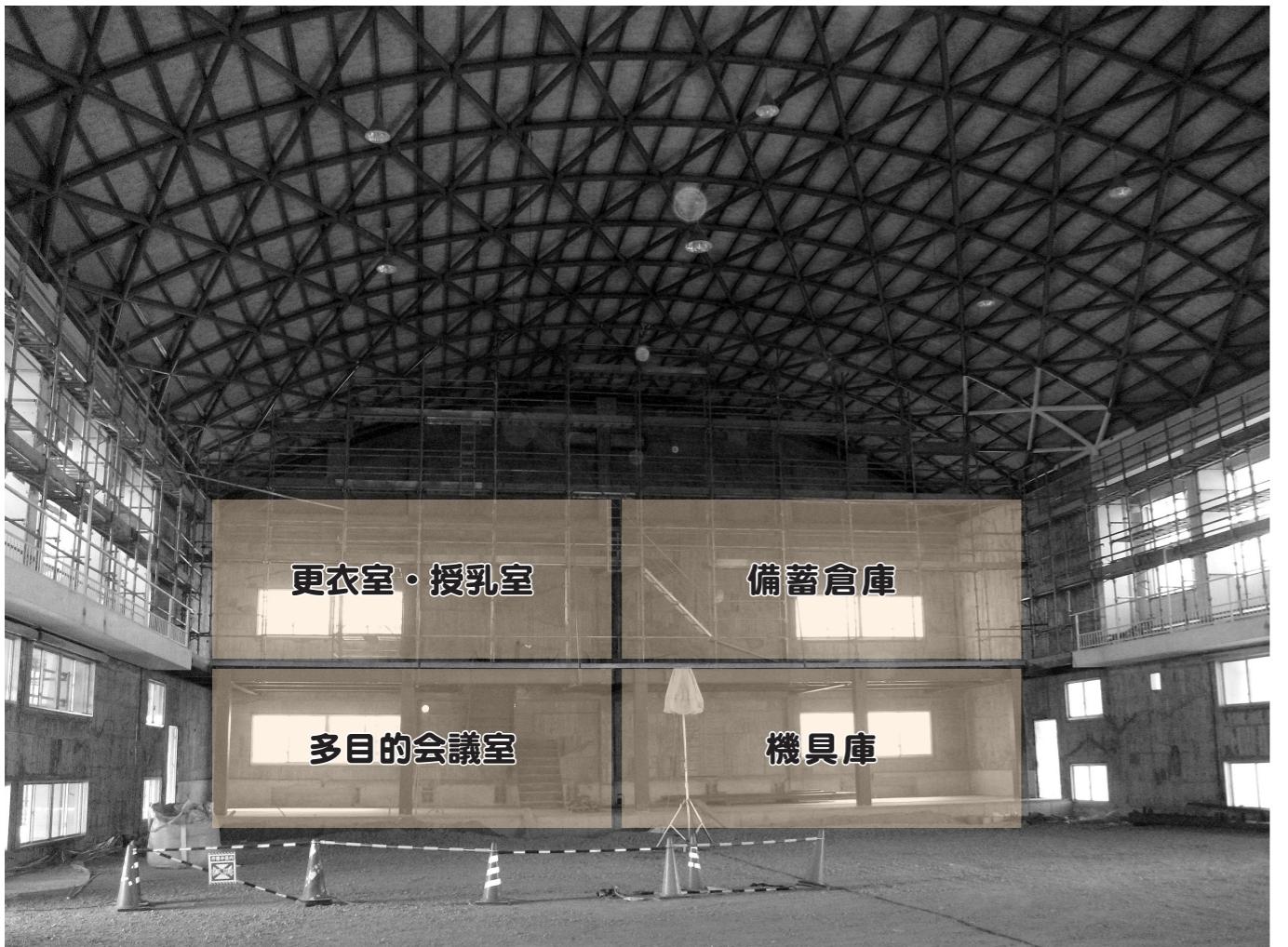


町体育館のリニューアルはじまる

高鍋町体育館耐震補強及び大規模改修事業建築改修工事



正面の舞台がなくなりフロアが広く、つり天井はなくなり、舞台があったところは2階に仕切られます。

向かって左側1階は多目的会議室、右側に機具庫・2階左側は控室（更衣室・授乳室）右側に備蓄倉庫が予定されています。

請願

- # ◆子どもの医療費無料化を小学校卒業まで引き上げることを求める請願

条例

- ◆高鍋町税条例の一部改正について
(可決)
 - ◆高鍋町例規集の改版に伴う条例の整備に関する条例の制定について
(可決)
 - ◆高鍋町子ども・子育て会議設置条例の制定について
(可決)
 - ◆議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正について
(否決)

素早い対応ができる町政を

行政調查 総務環境常任委員会

- 調査日 7月22日～24日 ○場所 神奈川県藤沢市・岩手県陸前高田市
○目的 藤沢市ではPFI（民間の技術能力を公共団体が活用することで効率的なサービス提供をすること）を調査。
陸前高田市では復興状況の調査。

藤沢市ではNTTコムミニケーションズから通信網を備えた施設を借り受けている。消防機能などを強化すると同時に、江の島などに設置したカメラから直接映像が送られ、瞬時に対応できるようになっており、防災的には災害時のシミュレーションなどを準備している。

同市では、20年の契約完了時には、この施設がそのまま藤沢市に帰属される。

建物は通常、消防局が利用しており、救急搬送時に道路の混雑情報などが即時にわかり、時間短縮にもつながっている。

また、シミュレー

ションには災害想定が組み込まれているため、訓練時などに活用できることや、地域に対応策を提示

できるなどの性があるとのつた。
次に、陸前では2011年11月に起きた波被害で町全滅的打撃を受口2万4244うち、市職員を含む死亡者56人、その気などで225人、安否確認要請のあつた行方不明者72人という被害であった。

仮庁舎での仕事は大変で住民基本台帳など的情報を復元するために苦労されているといふとだつた。また、復旧作業はあまり進んでいないといふ感じを受け



災害時のシミュレーションの説明(藤沢市)

- # 本省要望報告
- 期日・8月8～9日
○行先・国土交通省
- ◎要望事項としては、
「竹鳩橋架け替えに
関する提言書」・「一
級河川小丸川水系の
国の直轄管理堅持及
び地方分権に伴う權
限移譲に関する提言
書」・「国道10号線の
交通渋滞緩和促進に
関する提言書」の3
件と防衛省への再編
交付金事業無線放送
施設助成事業等のお
礼及び表敬訪問を行
つた。
- 最初の訪問は国土
交通省政務官の松下
新平衆議院議員。
- 松下政務官からは
竹鳩橋の架け替えの
件では、県と町がし
つかりと話し合いを
持つて進めていただ
き、その上で、国で
できることがあれば



松下新平政務官に要望陳情書を渡す陳情団

省要望報告

しつかり応援してい
きたい旨の話があつ
た。